

日本海側の「総合的拠点港」 伏木富山港の活性化

「総合的拠点港」に選定(H23.11月)

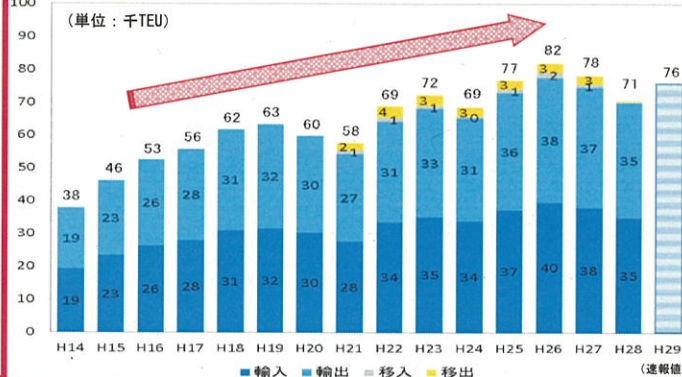
併せて、以下の3つの機能別拠点港にも選定

「国際海上コンテナ」

「国際フェリー・国際RORO船」

「外航クルーズ(背後観光地クルーズ)」

伏木富山港のコンテナ取扱個数の推移



港湾施設の整備

18億8,100万円
(公共)11億9,100万円 (県単)6億3,700万円 (特別会計)5,300万円

伏木地区

【継】臨港道路伏木外港1号線の整備(公共)

【継】外港緑地の整備(公共)



新湊地区

【新】ガントリークレーンのレール延伸整備(75m)(特別会計)

【継】西埋立地緑地整備(公共)

【継】北4号岸壁(-12m)の整備(直轄)



富山地区

【継】臨港道路西宮線の整備(公共)

【継】富岩運河・住友運河の遊歩道整備(公共)
【継】富岩運河公害防止事業(公共)(中島開門から上流)



港のにぎわいづくり



【新】富岩水上ラインの新艇建造(1億3,600万円)【親交地】
・トイレやエアコンを設置するなど居住性を高めた船を新たに建造

【新】海王丸パークWi-Fi整備事業(900万円)
・海王丸パークにWi-Fi(TOYAMA Free Wi-Fi)を整備

【拡】新湊マリナー活用推進事業(740万円)【親交地】
【新】県外船舶オーナーを対象とした新たな交流体験ツアーの実施
・レンタルボートの実施
・タモリカップの開催支援

物流の活性化

《集貨促進・貨物創出・航路拡充》

【継】伏木富山港利用促進事業(2,493万円)【商労】

- ・荷主企業奨励金
- ・船社助成金
- ・伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金
- ・内航RORO船輸送実験利用補助金
- ・小口混載貨物コンテナ利用促進補助金
- ・伏木富山港定期航路運航支援補助金



伏木富山港現地視察会(コンテナ・ミナル視察)

【新】SLB輸送日数検証事業(300万円)【商労】

- ・SLB(シベリア・ランド・ブリッジ)を活用したモスクワへの輸送日数短縮のため実証実験を実施



伏木富山港利用促進セミナーin東京

【新】物流アドバイザーの設置(550万円)【商労】

- ・国際物流に関する専門家を配置し、新規荷主の開拓を促進

【継】新幹線沿線ポートセールス支援事業(500万円)【商労】

- ・伏木富山港現地視察会の実施
- ・利用促進セミナーの開催、展示会へのブース出展等



・FESCO(ロシア船社)への訪問

【新】富山新港開港50周年記念事業(300万円)

- ・開港記念式典や記念イベントの実施

クルーズの振興

《環日本海クルーズの推進(4,735万円)》

【拡】伏木富山港クルーズ拠点化推進事業(3,707万円)【親交地】

- 【新】発着クルーズ推進補助制度の創設
- 【新】クルーズ誘致等コーディネーターの配置
- ・クルーズ船社、旅行会社等への誘致活動や助成の充実
- ・欧米船社、中国旅行会社等を対象とした招請事業の実施



H30年5月に寄港予定のMSCスプレンドイダ号(13.8万トン、乗客定員3,274名)

【継】クルーズ乗船客おもてなし向上事業(878万円)【親交地】

- ・クルーズ客船寄港時の歓迎式典、花火打上げ等への支援
- ・クルーズ客船寄港時の物販コーナー、観光案内所等の設置

【継】環日本海クルーズ推進連携事業(150万円)【親交地】

- ・環日本海クルーズ推進協議会(H24.4月設立)の運営
- ・全国クルーズ活性化会議(H24.11月発足)への参加



出港セレモニー

強い農林水産業と魅力ある農山漁村の創造

活力ある農山漁村をつくる

生産性の高い農業の確立

生産力を高める

- 米政策の見直しへの対応**
 - 〔拡〕とやま型水田フル活用促進事業 7,160万円
 - 麦あと輪作体系(加工用米等(700万円))や園芸作物の振興の支援など
 - ・産地パワーアップ事業 6億円
 - 収益性向上・コスト低減等のための機械施設整備を支援
- 富山米のブランド力強化**
 - 〔新〕「富富富」生産振興対策事業 5,250万円
 - 栽培基準(農薬3割・肥料2割減)の徹底により「富富富」の品質を確保するため、生産現場の管理や粘り土での肥料試験、食味計の導入等を支援
 - ・水田農業生産振興対策事業 5億9,070万円
 - 米乾燥調製施設整備の支援など
 - 〔新〕とやまの種籾生産技術拠点の整備 【2月補正】 1億5,032万円
 - 全国一の種籾産地を維持・強化するための、種子法廃止も踏まえ、民間や他県の有成品種を病気のないクワン・ナ状態で原種供給するための隔離ほ場、検定温室等を農業研究所に整備
 - 〔新〕とやま型水田スマート農業推進事業 230万円
 - 関係団体、企業等からなるコンソーシアムを立ち上げ、ICTやロボット等を活用したスマート農業の推進体制を整備するとともに、大規模経営や中山間地域の特性に応じたモデル農場を設置
- 多様な園芸産地の育成**
 - ・1億円産地づくり加速化事業 3,700万円
 - 「キャベツ」などのJAの戦略品目を対象に、収穫機の導入等を支援
 - 〔新〕たまねぎ等展開モデル事業 260万円
 - 「たまねぎ」について、JAとなみ野のノウハウを他のJAに波及させるため機械化体系の導入実証や栽培研究会等を開催
 - ・とやまの園芸産地グレードアップ事業 2,880万円
- 畜産生産基盤の整備**
 - 〔新〕乳用後継子育成支援事業 120万円
 - 乳用雌牛の自家育成のための施設整備の支援など
 - ・飼料用米等広域生産・流通体制整備事業 330万円



6億円

農業経営基盤の強化

担い手を育成する

- 農地集積・集約化の促進**
 - ・農地中間管理事業 5億5,808万円
 - 農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化を推進
 - ・農地利用最適化交付金 1億992万円
 - 担い手への農地集積に取り組む農地利用最適化推進委員の活動を支援
- 農業経営基盤の強化**
 - 〔拡〕とやま型農業経営支援事業 9,000万円
 - 経営面積の拡大や園芸作物の導入など「とやま型農業経営モデル」の実践等により経営発展をめざす農業者の機械施設(コンバイン、育苗ハウス等)の整備を支援
 - ・経営体育成支援事業 3億円
 - 人・農地プランの中心経営体に対する機械施設(トラクタ、田植機等)の整備を支援
 - ・担い手確保・経営強化支援事業 【2月補正】 4億円
 - 国のTPP等対策事業を活用し、先進的な農業経営の確立に意欲的な担い手に対し、稲作用大型トラクタ、園芸用ハウスなどの整備を支援
 - 〔新〕農業経営者総合サポート事業 3,532万円
 - 法人化等の農業経営に関する相談窓口の設置(県農業会議)、営農指導員等による支援チームの編成や税理士等の専門家の派遣を支援



意欲ある若い担い手の育成・確保

- ・とやま農業未来カレッジ事業 2,438万円
 - 就農希望者向け通年研修や青年農業者向け農業経営塾を実施
 - 〔新〕ICT活用による環境制御型園芸ハウスの整備 【2月補正】 1億454万円
 - とやま農業未来カレッジの園芸ハウスを中央農業高校敷地内に整備し、同校と連携して、園芸作物の年間を通じた高度な栽培実習の実施
 - ・新規就農総合支援事業 1億3,105万円
 - 就農前研修や経営開始時に、農業次世代人材投資資金を交付し支援
 - ・青年農業者育成事業 1,183万円
 - 就農相談、研修、定着までをワンストップで支援
 - 〔新〕とやま農業経営継承事業 393万円
 - 就農関連情報を一元的に提供する「とやま就農ナビ」の開設や、産地によるUIターン就農者の技術の習得の支援(4産地)など
 - ・林業人づくり総合支援対策事業 3,186万円
 - 林業担い手の確保・育成から労働環境の改善、定着までを支援
 - 〔拡〕漁業担い手確保育成対策事業 300万円
 - 漁業担い手センターの中期研修を拡充し、3ヶ月コースを新設
- 新規就業者の推移
 【農業】【H11】25名→【H16】33名→【H28】87名
 【林業】【H10】14名→【H16】20名→【H28】20名
 【漁業】【H12】3名→【H16】4名→【H28】10名

安全・安心な農山漁村基盤づくり

- ・農林水産基盤の整備【公共】 194億4,130万円(対H29比101.29%)
 - 【2月補正】 55億9,689万円
 - ◇土地改良国営事業負担金 9億1,200万円
 - 総合農地防災事業(庄川左岸地区(H30完了))、施設応急対策事業(早月川地区)等
 - ◇土地改良事業(県営等) 【一部2月補正】 144億2,540万円
 - 農地の大区画化や老朽化した農業水路等の改修、国営附帯県営農地防災事業(庄川地区(14億5,000万円)などの防災減災対策を推進
 - ◇治山・林道・造林事業 【一部2月補正】 46億3,900万円
 - ◇漁港建設事業 【一部2月補正】 9億5,890万円

農林水産資源を活用した再生可能エネルギー導入

- ・農業用水を活用した小水力発電の推進 4億1,210万円
 - H33整備目標:33箇所程度
 - 稼働中:26箇所、整備中:5箇所、着手:2箇所、計画策定中:2箇所 計35箇所

農山漁村地域の活性化

- ・多面的機能支払支援事業 20億円
 - 農業の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動を支援(公共再掲)
- ・元気な中山間地域づくり支援事業 6億円
 - 中山間地域等直接支払交付金により農業生産活動を支援
- ・とやま農山漁村地域活力創生支援事業 1,344万円
 - 若者呼び込む交流活動や地域活力を向上する取組みを支援
- ・都市農山漁村交流対策事業 949万円
 - とやま帰農塾、「とやまの田舎」交流支援など
- 〔新〕とやま中山間地域サポート推進事業 300万円
 - 中山間地域の全892集落への実態調査(現状や課題、ニーズ等)、地域運営を支える人材の育成(元気とやまむらづくり塾(仮称)の開催(全4回))
- 〔拡〕鳥獣被害防止総合対策事業 1億7,311万円 【2月補正】 5,500万円
 - 国交付金 1億6,020万円:侵入防止柵、獣肉処理加工施設整備、被害ゼロモデル集落(8集落)や人材の育成など地域ぐるみの総合的な取組みに支援
 - 県単独事業 1,291万円:維持管理困難地域の耐雪型侵入防止柵整備など

水と緑の森づくり・花と緑の地域づくり

- 「水と緑の森づくり税」を活用した森づくり 4億453万円のうち
 - ・里山再生整備事業 1億7,576万円
 - ・みどりの森再生事業 8,568万円
 - ・とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 3,721万円
 - ・優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 6,424万円
 - ・県産材利用促進事業 2,035万円
 - 〔拡〕とやま森と木のフェスタ(仮称)開催事業 400万円
 - 全国植樹祭により高まった豊かな森を守り育てる県民気運を、今後の森づくりにつながるメモリアルイベントを開催(両陛下お手植え樹種の記念植樹や下草刈り等の森づくり活動など)

6次産業化等の推進

- ・6次産業化推進事業 732万円
- ・6次産業化とやまの魅力発信事業 1,200万円
 - 農林漁業者等による商品・サービスの開発等を支援
- ・6次産業化施設整備等事業 1億1,000万円
 - 全国、海外展開を図る6次産業化を支援
- 〔拡〕がんばる女性農業者支援事業 1,028万円
 - 農村女性の起業活動の拡大、女性が働きやすい職場環境の整備(シャワー・休憩室等)などを支援

食の安全の確保

- 〔拡〕安全・安心GAP高度化促進事業 749万円
 - とやまGAPの普及拡大とグローバルGAP等の認証GAP取得に向けた支援
- ・富山米安全・安心確保対策事業 670万円
- ・家畜伝染病防疫体制強化整備事業 897万円
 - 疾病の早期診断、まん延防止に必要な検査機器の整備など

森林整備と林業の振興・県産材の活用促進

- ・林業成長産業化推進事業 4億2,167万円 【2月補正】14億9,044万円
 - 県産材を低コストで安定供給するための路網整備、高性能林業機械の導入、木材加工流通施設、県産材の需要拡大を図るための公共施設木造化などを支援
- 〔新〕県産材基本計画推進事業 620万円
 - とやま県産材需給情報センター(仮称)の設置による県産材の需給マッチングの円滑化と県産材活用マニュアルの作成による建築用材(A材・B材)の需要拡大など
- ・とやまの木で家づくり支援事業 2,000万円
- 〔新〕森林資源集約化モデル事業 320万円
 - 複数の所有者が存在する森林の一体的な主伐情報を取りまとめ、所有者に提案

水産業の振興

- 〔新〕はやつき代船建造事業 530万円
 - 栽培漁業調査船建造のための基本設計
- 〔新〕滑川栽培漁業センター種苗生産施設の整備 3億9,618万円
 - キタハタの放流技術を早期に確立するため、生産尾数を3万尾から6.5万尾に拡大、事業化後はアマガツの生産施設として活用 【2月補正】
- 〔新〕クマガロ資源管理対策事業 200万円
 - 定置網における小型クマガロの放流実証試験を実施し、効果的な網起し作業や簡易な漁具改良等の放流技術を漁業者へ提供
- 〔新〕漁港機能強化事業 1,300万円
 - セリを行う棧橋における導水管の整備 1,200万円
 - 船揚場レール整備のための計画策定 100万円

地産地消・食育・食品ロス等削減の推進

消費者のここをつかむ

- ・とやま地産地消推進事業 911万円
 - 県産食材の学校給食への活用拡大や県産品購入ポイント制度の実施など
- 〔拡〕食品ロス・食品廃棄物削減対策事業 900万円
 - 県民会議を核とした3015運動(使いきり、食べきり)の推進、商習慣の見直しに向けた店舗等での実証実験、外食店での食べきりサイズメニューの導入促進など
- ・とやま食育運動推進事業 951万円
 - 富山型食生活や食材を九ご使いきる工夫の普及・推進など
- ・「とやまのエコフィード」利用推進支援事業 477万円
 - 食品廃棄物の家畜用飼料への活用を支援するため、保冷庫、飼料混合機の整備を支援

「食のとやまブランド」の確立と国内外の市場開拓

- 富山米新品種「富富富」を中心とした「食のとやまブランド」の確立**
 - 〔新〕富山米新品種「富富富」戦略推進事業 2億5,260万円
 - 今年秋に本格デビューする「富富富」の販路開拓のため、首都圏等でのイベントや広報(CM、新聞、雑誌、JR駅での広告等)、販売店等へのPRキャラバン等を実施
 - ・富山米ブランド力向上対策事業 1,224万円
 - 関西、中京圏を中心とした富山米販売促進キャンペーン等を支援
- 国内外の市場開拓**
 - 〔新〕「オールとやま」食の魅力創造・発信事業 550万円
 - 県産農林水産物の周年供給に向けた首都圏料理人等との商談会の開催など
 - 〔拡〕富山のさかな・水産加工品「ブランド化」推進事業 2,060万円
 - 「高志の紅(アカガニ)」等の首都圏でのPR、「富山のさかな」キャンペーンサイトの多言語化など
 - 〔拡〕とやまの農林水産物輸出促進事業 2,160万円
 - 香港・シンガポールでの食品見本市への出展のほか、輸出拡大に向けた県産品のPR映像の制作、中国向けの米輸出拡大に向けた精米工場やくん蒸倉庫のトランプ調査への支援など

H30 選ばれ続ける観光地域づくりの促進

—海のあるスイスを目指して—



「立山黒部」世界ブランド化の推進

- (新)「立山黒部」新アクセスルート基礎調査事業 (1,080万円)
ロープウェイの整備について検討するため、環境への影響の調査・分析等を実施
- (新)「立山黒部」早期開業・冬季営業基礎調査事業(1,342万円)
立山黒部アルペンルートの早期開業・冬季営業の可能性を検討するため、積雪期の気象情報等を収集
- (新)「立山黒部」ホテル・旅館ハイグレード化促進事業(5,000万円)
宿泊事業者が行うホテル・旅館のハイグレード化(新築・改築)を支援
- (新)「立山黒部」繁忙期ボトルネック解消事業 (180万円)
繁忙期の混雑緩和のため、ケーブルカーの代替輸送手段として運行する臨時バスの経費を支援

- (新)「立山黒部」世界ブランド化PR動画制作事業 (1,400万円)
「立山黒部」をはじめ県内の四季折々の魅力を切り取ったドローン映像を撮影・編集
- (新)「立山黒部」エリアにおける通信インフラ整備事業 (1億3,700万円)【総政・経管・教委】
携帯電話不感地帯や室堂周辺のWi-Fi未整備スポットの解消等
- 立山・黒部外国人観光客対応施設等の整備(3,680万円)【生環】
案内看板・道標等の再整備と多言語化、称名滝休憩所の改修等
- (拡)ライチョウ王国とやま発信事業 (150万円)【生環】
ライチョウサポート隊の保護活動、首都圏でのPRを実施

戦略的な観光地域づくり

戦略的な観光地域づくりの体制整備(日本版DMO)

- ・(拡)富山県DMO活動推進事業 (7,708万円)
旅行者データベースを活用しターゲットを絞った戦略的なWEB広告の配信、外国人観光客の広域周辺状況調査の実施
- グローバル化に対応した次世代の観光を担う人づくり
- ・(拡)とやま観光未来創造塾事業 (2,300万円)
外国語対応ガイドの育成をはじめ、国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代を担う観光人材の育成

広域観光の拠点化

広域観光ハブとしての優位性を活かした拠点整備

- ・(拡)訪日旅行・富山旅行センター運営事業 (1,745万円)
富山駅構内の観光案内所における多言語対応やレンタルサービスなど国内外からの旅行者へのサービス充実
- ・広域観光案内所運営事業 (920万円)
県内4ヶ所の広域観光案内所の運営を支援
- 新幹線駅・空港と観光地を結ぶ二次交通の整備・利便性向上等の広域観光の推進
- ・ぐるっと富山観光地アクセス充実事業(2,500万円)
県内の新幹線駅・空港と観光地を結ぶ観光路線バスやツアーバスの運行を支援
- ・JRタイアップ富山旅行定番促進事業 (2,700万円)
JR各社と連携した旅行商品の作成・配架
- ・(新)新幹線駅利用促進・観光魅力創出事業(600万円)
JR東日本大人の休日倶楽部会員を対象に、本県の各新幹線駅周辺地域の文化等をテーマとした講座や講演、仙台2泊2日の実施

豊かな食の磨き上げ

- ・イタリアン食の祭典開催事業 (1,100万円)
- ・「富のおもちゃえり」販路拡大・ブランド化事業 (145万円)【農林】
- ・(新)「オールとやま」食の魅力創造・発信事業 (550万円)【農林】
首都圏料理人等を招いての高談会の開催等
- ・(拡)「富山のさかな・水産加工品」ブランド化推進事業(2,060万円)【農林】
「高志の紅(カガニ)」等の首都圏でのPR、「富山のさかな」キャンペーンサイトの多言語化など

冬季の魅力創出による通年観光の促進

- ・環水公園賑わい空間創出事業 (1,920万円)
音楽花火やコンサートなどの四季折々のイベントを開催し、通年での賑わいを創出

富山らしい魅力創出

世界で最も美しい富山湾の魅力を活かした観光資源の発掘・磨き上げ

- ・官民連携「世界で最も美しい富山湾」活用・保全推進事業 (513万円)
官民連携による富山湾の活用・保全の取組みを推進
- ・(拡)「とやま海遊び」魅力発信事業 (200万円)
海のない近隣県等への外向宣伝、ジャンボイカダやカヌーショー・出展
- 産業観光、ロケ地、スポーツ等多様なツーリズムの展開

(新)富山湾岸サイクリングツアー商品造成促進事業

- 「富山湾岸サイクリング2018」の開催、(615万円)
台湾旅行会社等の招聘、サイクリングMAPの改訂等
- ・(拡)富山湾岸サイクリング誘客プロモーション事業(450万円)
首都圏大学のサイクリング同好会等を対象としたモニターツアーの実施、欧米系インバウンドメディアの招聘
- ・(拡)湾岸サイクリングコースの整備 (1億6,000万円)【土木】
富山湾の魅力を活かしたコースの延伸
- ・アートのまちめぐりパスポート事業 (300万円)
- ・美術館・博物館等外国人旅行者受入態勢整備事業 (100万円)
外国人旅行者の受入態勢整備に対する支援

(新)多彩なツーリズムの展開による

- 誘客促進事業(1,250万円)
- ・ロケツーリズムの促進(500万円)
富山県ロケ映画を活用した交通広告と映画館CMの制作
- ・(拡)産業観光の促進(400万円)
産業観光受入態勢整備への支援、産業観光紹介コーナーによる情報発信
- ・(新)ヘルスツーリズムの促進(350万円)
「健康」や「癒し」をテーマとしたモニターツアーの実施
- ・富山県美術館企画展の開催 (1億6,037万円)【生環】
- ・高志の国文学館企画展の開催 (3,966万円)【生環】

富山らしい魅力あふれる地域づくり

- ・まちの未来創造モデル事業 (6,810万円)
市町村の地方創生の総合戦略に基づき、市町村、地域住民等が連携し実施するまちづくりなどを支援
- ・(拡)まちづくり総合支援事業 (7,400万円)
市町村が実施する魅力的・先進的なまちづくり事業に対する支援(中山間地域活性化特措法追加)
- ・(新)富岩水上ライン新艇建造事業(1億3,600万円)
日本海側有数の観光地となった環水公園の更なる魅力向上を図るため新艇を建造

戦略的なプロモーション

ターゲットの特性に応じ、リピーターや定住をも意識した効果的な情報発信

- ・首都圏とやまの魅力発信事業 (3,000万円)
首都圏情報発信拠点を活用したイベントの開催など、本県独自の魅力について情報発信
- ・首都圏観光・定住促進事業 (1,300万円)
首都圏情報発信拠点を活用し、観光・定住に関する相談・情報提供
- ・首都圏魅力発信イメージアップ事業 (650万円)【総政】
首都圏メディアへの富山県情報の発信と情報発信力の高いイベントへの出展参加や人的ネットワークを活用した魅力発信
- ・とやまブランド首都圏発信事業 (150万円)
日本橋とやま館で「とやまブランド」の魅力発信するイベントを開催
- ・(拡)大都市圏でのプロモーションによる誘客促進事業(3,600万円)
大都市圏において観光物産PRイベントを開催
- ・(新)VR技術等を活用した観光プロモーション事業 (1,100万円)
VR等の最新技術を導入した観光プロモーションを実施
- ・(新)「ツーリズムEXPOジャパン」出展事業 (900万円)
アジア最大級の旅行博(東京ビッグサイト)に出展し、本県の多彩な魅力をPR
- ・(新)「ねんりんピック富山2018」参加者等観光促進事業(430万円)
「ねんりんピック富山2018」の県外参加者等に向けた観光情報や着地型旅行商品を紹介した特別パンフレットの制作等
- ・観光季刊誌「ねまるちゃ」発刊事業 (2,300万円)

交通事業者、大手旅行会社、近隣自治体等と連携したプロモーション

- ・北陸三県通年誘客キャンペーン事業 (1,000万円)
北陸三県やJR等との連携による通年での誘客キャンペーンの実施
- ・(拡)富山県・岐阜県連携観光誘客事業 (1,066万円)
東海北陸自動車道全面開通10周年記念PRイベント等
- ・(新)国内加盟湾連携シンポジウム開催事業(200万円)
富山湾の魅力の活用・保全に係る取組みや国内加盟湾との連携促進に向けたシンポジウムを開催
- ・羽田便利利用団体観光旅客誘致事業 (3,000万円)
富山-羽田便を利用する団体観光ツアーに対する助成

映画等の誘致や多様なメディアの活用・連携

- ・映画を活用した観光PR事業 (500万円)



国際観光の推進

広域観光周遊ルートの形成促進

- ・ビジット・トヤマ広域連携強化事業 (3,058万円)
「新ゴールデンルート」など広域観光周遊ルートの形成促進を図り、北陸新幹線沿線地域や国のビジット・ジャパン(VJ)事業等と連携し、招聘事業や現地プロモーションを実施
- ・高山本線利用促進外国人事業 (200万円)
高山本線のPR動画を訪日日本人向けポータルサイトに掲載
- 外国人個人旅行者(FIT)の受入環境の整備

- ・(拡)東南アジア等外国人対応飲食店育成事業 (300万円)
県内飲食店を対象としたベジタリアン、ムスリム受入対応研修会の開催等
- ・国際観光インターンシップ促進事業 (350万円)
ホテル・旅館が受け入れるタイ・台湾のインターンシップ学生に対する日本語研修や県内観光ツアー研修を支援
- ・(拡)環日本海クルーズの推進 (4,753万円)
発着クルーズ推進補助制度の創設、欧米船社、中国旅行会社等を対象とした招聘事業の実施、クルーズ客船寄港時の歓迎式典、花火打上げ等への支援など
- ・(新)海王丸パークWi-Fi整備事業 (900万円)【土木】
海王丸パークにWi-Fi(TOYAMA Free Wi-Fi)を整備

欧米豪など新規市場に向けた効果的な情報発信

- ・(新)欧米観光客誘致旅行サイト等活用事業 (2,020万円)
世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザー」や「ミシュラン・グリーンガイド」を活用した誘客促進
- ・(新)欧州観光コーディネーター設置事業 (200万円)
欧州市場担当を配置、旅行商品造成や現地プロモーションを促進
- ・(新)東京都連携外国人旅行者誘致事業 (100万円)
東京からの招聘メディアやWEBサイトを活用し、東京と富山を結ぶ観光ルートを共同で情報発信
- ・(新)「世界で最も美しい湾クラブ」フランス総会派遣事業(550万円)
2018年湾クラブフランス総会でプレゼンテーションを行い、富山湾の魅力の世界にPR

東アジア・東南アジアからのリピーター拡大

- ・(新)2018日台観光サミットin台中派遣等準備事業 (620万円)
2019日台観光サミットの富山県開催に向けた台中市でのサミットへの参加など
- ・(新)中国オンライン旅行会社活用誘客促進事業 (440万円)
中国大手のオンライン旅行会社「Ctrip」を活用した旅行商品等の効果的な情報発信
- ・中国ANA連携プロモーション事業 (500万円)
ANAと連携した現地旅行会社等の招聘
- ・(新)香港・大連観光プロモーション事業 (980万円)
香港での観光PRイベント、大連の旅行会社等を対象とした観光説明会の実施
- ・(新)東南アジア等ANAグループ連携富裕層誘客事業 (750万円)
ANAグループと連携した富裕層向け現地旅行会社招聘や現地ランチセミナーの実施

コンベンションの誘致促進

国際会議の誘致強化、主催者ニーズに配慮した支援制度など

- ・(新)富山型MICE講座開催事業 (100万円)
県内関係者のおもてなし・サービス力向上等のため、MICE専門家を招聘した講座を開催
- ・国際会議「富中で開こう」推進事業(245万円)
国際会議データベースを活用した誘致強化及び飲食店等への外国人受入環境整備支援
- ・学会等開催支援事業 (2,100万円)
- ・富山国際会議場施設運営費等支援事業 (2,886万円)

アフターコンベンションの充実

- ・コンベンションタクシー助成事業 (107万円)
県外からのコンベンション参加者へ観光タクシー料金を助成
- ・おもてなしタクシードライバー養成事業 (120万円)

※所管部局名のない事業は、観光・交通・地域振興局所管事業



「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全



魅力のブラッシュアップ

○湾岸サイクリング環境の充実

- ・(新)富山湾岸サイクリングツアー商品造成促進事業 615万円
台湾旅行会社等の招聘、「富山湾岸サイクリング2018」の開催、サイクリングマップの改訂等
- ・(拡)富山湾岸サイクリング誘客プロモーション事業 450万円
首都圏大学のサイクリング同好会等を対象としたモニターツアーの実施、欧米系インバウンドメディアの招聘
- ・(拡)湾岸サイクリングコースの整備 1億6,000万円【土木】
富山湾の魅力を満喫できるコースの延伸



○首都圏等船舶オーナーの誘致

- ・(拡)新湊マリーナ活用推進事業 740万円
県外船舶オーナーを対象とした新たな交流体験ツアーやレンタルボートの実施など
- ・(拡)「とやま海遊び」魅力発信事業 200万円【再掲】
海のない近隣県等への出向宣伝、ジャパンインターナショナルポートショーへの出展



○クルーズの振興

- ・環日本海クルーズの推進 4,735万円▶
- ・(拡)伏木富山港クルーズ拠点化推進事業 3,707万円
発着クルーズ推進補助制度の創設、欧米船社、中国旅行会社等を対象とした招聘事業の実施など
- ・(新)クルーズ誘致等コネクティネターの配置 66万円 (拡)伏木富山港クルーズ拠点化推進事業【再掲】の一部
欧米船社等に精通した専門家に、クルーズ船社の招聘・訪問時の仲介や情報収集等を委嘱
- ・クルーズ乗船客おもてなし向上事業 878万円
クルーズ客船寄港時の歓迎式典、花火打上げ等への支援など
- ・環日本海クルーズ推進連携事業 150万円
環日本海クルーズ推進協議会の運営、全国クルーズ活性化会議への参加



○イベント等の誘致・開催

- ・(新)富山湾岸サイクリングツアー商品造成促進事業 615万円【再掲】
- ・「富山マラソン2018」の開催 8,572万円【総費】
- ・(新)国内加盟連携シンポジウム開催事業 200万円
富山湾の魅力の活用・保全に係る取組みや国内加盟湾との連携促進に向けたシンポジウムを開催
- ・タモリカップの開催支援 100万円 (拡)新湊マリーナ活用推進事業【再掲】の一部
国内最大規模のヨットレースである「タモリカップ」2018の開催支援
- ・官民連携「世界で最も美しい富山湾」活用・保全推進事業 513万円
官民連携による富山湾の活用や保全の取組みを推進
- ・富山湾の魅力体験親子教室開催事業 70万円
富山湾の魅力を海上で体験・学習する親子教室を開催



産業振興への活用

○観光資源化

- ・(新)富山湾岸サイクリングツアー商品造成促進事業 615万円【再掲】
- ・(拡)富山湾岸サイクリング誘客プロモーション事業 450万円【再掲】
- ・(拡)「とやま海遊び」魅力発信事業 200万円【再掲】
- ・(拡)「富山のさかな・水産加工品」ブランド化推進事業 2,060万円【農林】
「高志の紅(アカ)ガニ」等の首都圏でのPR、「富山のさかな」キャンペーンサイトの多言語化など



○産業振興

- ・伏木富山港利用促進事業 2,493万円【商労】
伏木富山港を新規に利用する荷主等に対して助成
- ・新幹線沿線ポートセールス支援事業 500万円【商労】
伏木富山港現地視察会の実施、利用促進セミナーの開催、展示会へのブース出展等
- ・(新)滑川栽培漁業センター種苗生産施設整備事業【2月補正】 3億9,619万円【農林】
キジハタ放流技術の早期確立のため、生産尾数を3万尾から6.5万尾に拡大、事業化後はアカムツの生産施設として活用
- ・(新)ガントリークレーンのレール延伸整備 5,300万円【土木】
新湊地区国際物流ターミナルにおけるレールの延伸(75m)
- ・栽培漁業振興推進事業 1億3,815万円【農林】
ヒメス等の種苗生産、栽培漁業関連施設の改修、深層水施設の維持管理
- ・深層水産業推進事業 1,036万円【商労】
医薬・バイオ等の分野において深層水利用研究の推進、日本橋とやま館でのPR、「とやま深層水フォーラム2018」の開催



魅力の情報発信

○国内向け情報発信

- ・首都圏とやまの魅力発信事業 3,000万円
首都圏情報発信拠点等を活用したイベントの開催など、本県独自の魅力について情報発信
- ・(拡)「とやま海遊び」魅力発信事業 200万円 海のない近隣県等への出向宣伝など
- ・(拡)「富山のさかな・水産加工品」ブランド化推進事業 2,060万円の一部【農林】【再掲】
- ・(新)美しい富山湾ブランド発信事業 450万円
2019年富山総会の開催に向けた記念PRグッズ等の製作による富山湾ブランドの発信強化
- ・(新)国内加盟連携シンポジウム開催事業 200万円【再掲】



2017.8 (パリ市内で理事長等と会議) 日本初となる湾クラブ総会の2019年富山開催が内定

○海外向け情報発信 (海外メディア等への発信、各種情報誌への掲載)

- ・ビジット・トヤマ広域連携強化事業 3,058万円 北陸新幹線沿線地域や国境のビジット・ジャパン事業等と連携し、招聘事業や現地プロモーションを実施
- ・(新)香港・大連観光PRイベント事業 980万円 香港での観光PRイベント、大連の旅行会社等を対象とした観光説明会の実施
- ・(新)東南アジア等ANAグループ連携富裕層誘客事業 750万円 富裕層向け現地旅行会社招聘や現地ランチョンセミナーの実施
- ・(新)「世界で最も美しい湾クラブ」フランス総会派遣事業 550万円 2019年富山総会の正式決定に向け、富山湾の魅力をPR
- ・(新)「世界で最も美しい湾クラブ」台湾総会派遣事業 250万円 2019年富山総会の正式決定を踏まえ、富山への来訪を呼びかける
- ・(新)富山湾岸サイクリングツアー商品造成促進事業 615万円【再掲】
- ・(拡)富山湾岸サイクリング誘客プロモーション事業 450万円【再掲】
- ・(拡)「富山のさかな・水産加工品」ブランド化推進事業 2,060万円の一部【農林】【再掲】

富山湾の保全

○県民参加による海岸清掃

- ・(新)「3Rへの架け橋に」県内一斉清掃事業 170万円【生環】 3R推進全国大会前に県内全域の海岸で一斉清掃活動を実施
- ・(拡)海岸漂着物対策の推進 7,260万円【生環、土木】
海岸漂着物の回収処理(市町村補助含む)、海岸清掃体験バスツアー開催、アプリ活用による自主的な清掃活動の実施
- ・漂着物の発生抑制に関する学習・啓発事業 892万円【生環】
海岸漂着物の調査活動に加え、日本海沿岸諸国の取組みも含めた発生抑制学習会を実施
- ・(新)環日本海生態系機能共同学習プログラム 200万円【生環】
貝類をモデルとして、海洋生態系が地球温暖化対策や海洋環境保全に果たす役割を学習する高校生向けプログラムを実施
- ・能登半島国定公園管理委託 248万円【生環】 利用者・事業者に対する清掃指導、美化清掃、除草や芝生・樹木管理



○県民参加による森づくり(海を育む森づくり)

- ・海岸林保全整備事業 1,800万円【農林】
海岸林での重点的な松くい虫被害対策を実施
- ・水と緑の森づくり事業 4億453万円【農林】



○薬場の保全・造成

- ・海の森づくり事業 338万円【農林】 薬場の保全や海岸清掃等を行う活動組織に助成
- ・富山湾リモートセンシング事業 120万円【生環】
人工衛星を活用した遠隔観測技術による富山湾沿岸部の薬場調査と遠隔観測技術を使った調査を体験する小中学生向けの環境学習プログラムを実施
- ・漁村再生事業 100万円【農林】 薬場の造成(入善町)

○水質保全

- ・富山湾漁場環境調査 418万円【農林】 富山湾の沿岸域における赤潮発生状況や水質など、漁場環境調査の実施
- ・富山湾水質保全対策 51万円【生環】 工場・事業場による汚濁原因物質の排出抑制、さらなる取組み(プラスチックアクション)の促進
- ・水質汚濁事故対策 49万円【生環】 家庭向けの注意喚起強化、油流出防止装置の導入促進、県水質汚濁事故対策連絡会議の運営
- ・海域水質環境調査 860万円【生環】 富山湾の水質監視、県内主要8海水浴場での水質調査の実施



○沿岸松林保全

- ・治山事業 1億1,700万円【農林】 海岸砂地等に海岸防災林を造成し、塩害、飛砂、高潮等による被害を防止
- ・森林病害虫等防除事業 914万円【農林】 松くい虫被害対策の重点的な実施

○海岸侵食対策

- ・海岸侵食対策 2億7,730万円【土木】 富山、宮崎の2海岸や伏木富山港海岸等での侵食等の防止
- ・海岸環境整備 9,400万円【土木】 伏木富山港海岸での人工リーフの整備

※所管部局名のない事業は観光・交通・地域振興局所管事業

賑わいのあるまちづくりの促進

中心市街地等の活性化とまちづくり

県民アンケート
(H17.7)

富山県広域まちづくり
商業振興懇談会
提言(H18.2)

国への提言
(H17.11~)

・中心市街地活性化
・大型店の立地調整
の新たな仕組み

まちづくり3法の
見直し (H18.5)

・中心市街地活性化法
基本計画 富山市、高岡市
・都市計画法
県の広域調整機能

第3期計画
(H29~33)

認定中心市街地の活性化支援

・認定中心市街地支援事業 (1,800万円)

富山市、高岡市の第3期中心市街地活性化基本計画に
記載された事業の推進を支援

・市街地再開発事業 (6億4,400万円) [土木]

(富山市) 総曲輪三丁目地区

商業、住宅等の複合施設の整備への支援

(高岡市) 末広西地区

商業、公益施設、住宅等の複合施設の整備への支援



総曲輪三丁目地区(富山市)



末広西地区(高岡市)

市街地再開発事業

商店街の再生を図る取り組み

③ 若者女性等まちなかオフィス応援モデル事業 (750万円)

まちづくりの実践者や潜在的起業家向けのセミナーを開催、
遊休資産を活用したシェアオフィス等の整備を支援

・商店街プロフェッショナル体験モデル事業 (150万円)

県内外の若者を対象に、商店街の店舗で職業体験を実施し、
商店街やまちなかでの開業のきっかけづくり

・がんばる商店街支援事業 (1,000万円)

商店街等が実施する商店街活性化のためのハード・ソフト事業を幅広く支援

・若手・女性商業者グループ元気プラン支援事業 (300万円)

若手・女性商業者等が主導する先進的・実験的な商店街活性化事業を支援



遊休資産の活用方法を学ぶ
「新しい!まちづくりセミナー」



商店街での職業体験

美しい景観づくり・まち並みづくり

・美しい景観づくり推進事業 (999万円) [土木]

景観アドバイザー派遣による県民、市町村等が行う景観づくりへの支援、
うるおい環境とやま賞や景観づくりフォーラムなどを実施

・景観づくり重点地域支援事業 (58万円) [土木]

指定地域(立山・大山地域)における事業者等が行う修景事業を支援

・屋外広告物適正化推進事業 (147万円) [土木]

違反広告物等の是正指導や早期改善を促進、景観広告とやま賞などを実施



八日町通り(南砺市)

活力あるまちづくり

・まちの未来創造モデル事業 (6,810万円) [親交地]

市町村の総合戦略に基づき、市町村が多様な主体と連携し実施する
まちづくり、複数市町村が連携した活力ある地域づくりを支援



朝日町舟川桜並木周辺

③ 地域拠点活性化支援事業 (400万円) [親交地]

市町村が実施する高校再編対象校の跡地利用等を中心とした地域拠点活性化方策の検討を支援

③ まちづくり総合支援事業 (7,400万円) [親交地]

市町村が実施する魅力的・先導的なまちづくり事業に対する支援(中山間地域活性化枠を追加)

③ 訪日旅行・富山旅行センター運営事業 (1,745万円) [親交地]

富山駅構内の観光案内所における多言語対応やレンタルサービスなど国内外からの旅行者へのサービス充実



富山駅の観光案内所

・広域観光案内所運営事業 (920万円) [親交地]

県内4ヶ所の広域観光案内所の運営を支援

③ 「あいの風とやま鉄道」新駅(富山~東富山間)

詳細設計支援事業 (2,860万円) [親交地]

あいの風鉄道が行う「富山~東富山間」の新駅の詳細設計に対する支援

富山駅の観光案内所

③ 県有地(富山~東富山間新駅周辺)開発検討事業 (700万円) [土木]

県有地開発のため、公募により民間開発事業者を選定

③ まちなか県有資産有効活用調査検討事業 (1,650万円) [経管]

県都中心部の県有地について県民のニーズを把握し、
有識者会議により活用策を検討

水辺のまちの魅力づくり

③ 富岩水上ライン新艇建造事業 (1億3,600万円) [親交地]

富山県美術館が開館し、日本海側有数の観光地となった富岩運河環水公園に、
一層の賑わいを創出し、更なる魅力向上を図るため新艇を建造する



環水公園の賑わい
「スイートクリスマス」

・環水公園等賑わい空間創出事業 (1,920万円) [親交地]

アーティストによるライブコンサートを中心としたイベント(H30新規)や、
夏季、冬季の花火イベントなどによる通年での賑わい創出

・富岩水上ラインの利用促進 (436万円) [親交地]

富岩水上ラインを活用したイベント開催や各種媒体を使った
魅力発信などにより、一層の利用促進を図る

③ 第12回ポスタートリエンナーレトヤマ2018の開催

(3,010万円) [生環]

・富山県美術館企画展の開催

(1億3,027万円) [生環]



富山県美術館

③ 富山県美術館プロムナード活性化事業 (900万円) [生環]

賑わい創出のためのスタンプラリーやミニイベント等を実施

高校教育のさらなる充実 (再編統合に関連する8校を最重点に支援)

総額9億3,982万円
(うち再編関係4億6,422万円)

学習活動のさらなる充実

新 魅力と活力ある学校づくり推進事業 (1,300万円) ★

・各校の特色ある教育活動を充実

対象校	校数	支援額	支援期間
再編統合する学校 ※1	4	60万円	4年間
再編統合先の学校 ※2	4	60万円	2年間
上記以外	24	30万円	1年間

※1 学校行事の魅力化などを特別に支援
※2 新高校での取組みの検討・試行を特別に支援

新 新たな学び創造事業 (600万円) ★

・次期学習指導要領や大学入学共通テスト等の高校教育の変革に的確に対応できる授業改善
・拠点校18校を中心に実施し、全校に拡大

再編8校全てを拠点校に指定

拡 ICT教育推進事業 (4,945万円) ★

・ICT機器を活用した効果的な授業を推進
実施校:12校→27校
タブレット:480台→1,024台



再編8校全てに導入(新規6校、既存2校)

学校施設・設備のさらなる充実

新 県立学校のトイレ洋式化 (2月補正 4億7,000万円)

- ・3ヶ年で生徒用トイレを100%洋式化
- ①まず再編8校で整備
- ②次に洋式化の低い学校から順次整備



拡 武道場の改築 (2億2,800万円)

- ・改築:1校(富山工業高校)
- ・設計:2校(南砺福野高校、入善高校)

再編統合先の学校を優先して改築

拡 運動場等整備事業 (1億5,298万円)

- ・グラウンド:2校(南砺福野高校、富山高校)
- ・テニスコート:2校(富山北部高校、桜井高校)

再編統合先の学校を優先して整備

※高岡高校のグラウンド整備はH29実施中



生徒指導・支援体制のさらなる充実

拡 高校スクールカウンセラーの配置 (1,771万円)

- ・再編8校を全て拠点校とし、配置時間を倍増
- ・再編校以外の高校についても、配置時間を拡充
- ・拠点校を拡大し、きめ細かい対応(8校→16校)

拡 高校スクールソーシャルワーカーの派遣 (268万円)

- ・再編8校の派遣時間を倍増
- ・再編校以外の高校についても、派遣時間を拡充
- ・拠点校を拡大し、きめ細かい対応(2校→4校)



拡 とやまの高校グローバルチャレンジ事業 (840万円) ★

・海外有名大学等での現地研修拡充を支援

とやまの高校生留学促進事業 (685万円)

スーパーグローバルハイスクール事業 (600万円) ★

・高度な英語力と国際感覚を身に付けた人材を育成

スーパーサイエンスハイスクール事業 (98万円) ★

・探究力や科学的思考力を身に付けた科学技術系人材を育成

新 SNSを活用したいじめ相談モデル事業 (950万円)

・相談体制構築に向けたモデル事業を北陸で初めて実施し、効果や課題を検証(高校4校)

高校生郷土史・日本史学習教材活用事業 (349万円) ★

・補助教材等を使用し、郷土史・日本史学習を実施

拡 県立高等学校建設事業 (1億9,802万円)

・中央農業高校寄宿舎改築にかかる実施設計等

拡 学校修繕(全日制、定時制、特別支援) (8億2,000万円)

新 高等学校における通級指導教室の開設

・通級指導教室を開設し、特別な支援を要する生徒への指導を充実

とやまの中・高校生ライフプラン教育の充実 (300万円) ★

・生徒の発達段階に応じたライフプラン教育を実施

富山型キャリア教育の充実 (662万円) ★

・起業体験やインターンシップの推進など発達段階に応じたキャリア教育を充実

教師力向上支援事業 (450万円) ★

・国内外への教育事情視察等教員の自発的な研修を支援

新 部活動指導員配置促進事業 (352万円)

・教員の負担軽減と競技力の向上を図るため、新たに部活動指導員を県立高校に配置(10名)

高校生とやま県議会事業 (93万円)

・高校生の代表による議会体験の実施

修学支援

高等学校等就学支援金等 (29億6,643万円)[教委・総政]

・一定の収入額(年収910万円程度)未満の世帯に「就学支援金」等を支給

拡 高校等奨学のための給付金 (2億3,739万円)[教委・総政]

・低所得世帯の高校生に給付金を支給(第1子の単価を引き上げ)

奨学資金貸付金事業 (1億9,220万円) [教委・総政]

特別支援教育

新 発達障害教育支援事業 (174万円) ★

- ・各発達段階に応じたチェックリストの作成及び活用
- ・個別的教育支援計画の作成・活用マニュアルの作成

新 特別支援学校防犯対策事業 (1,300万円)

・特別支援学校全校に防犯カメラ、監視モニター等を設置



とやまの特別支援教育強化充実事業 (1,627万円) ★

- 就学相談体制の充実
 - ・発達障害支援アドバイザーによる就学相談体制の充実
- 学校への支援の充実
 - ・小中学校巡回指導員、高等学校巡回指導員による専門的な指導助言

就労支援の充実

・特支就労コーディネーター、障害者就労サポーターによる就労支援の充実

教員の専門性の向上

- ・巡回指導員を講師とした校内研修会を実施
- ・現職教員の特別支援学校教諭免許取得に必要な講義を集中開講

教育の振興 — 小中学校 —

★富山スタンダード…富山ならではの質の高い教育を行って(明日のとやま教育創造懇話会提言) いくための特色ある取組みや環境整備 (H21.1月)において、推進を提唱

学習活動

英語教科化の先行実施への対応 ★

- 拡** 小学校英語教育モデル事業(3,580万円) ★
 - ・英語専科教員の配置校を42校から60校に大幅に拡充
- 新** 英語学習パートナーの派遣(120万円) ★
 - ・県内大学生を小学校の外国語活動の授業補助者として派遣(50校)

全国一の配置率をさらに拡充

全国初

小学校専科教員の配置(5,441万円)★(3~6年生対象)

- ・理科等の学習内容の高度化に対応するため、専科教員(71校)を配置(理科35校、音楽・図工・体育36校)

県独自の少人数教育の推進 ★

少人数教育推進事業(小学校)(6,422万円) ★

- ・小3・4年生での35人学級選択制など少人数指導と少人数学級を組み合わせた効果的な少人数教育を実施

少人数教育推進事業(中学校)(2,090万円) ★

- ・中1・35人学級選択制を実施し、該当校に少人数指導の正規教員や非常勤講師を配置

学びサポート講師の配置(小学校)(2,752万円) ★

- ・小中規模校に非常勤講師(15校)を配置

学びサポート講師の配置(中学校)(917万円) ★

- ・小中規模校に非常勤講師(5校)を配置

中1学級支援事業(918万円) ★

- ・中1ギャップへの対応のため、中1学級支援講師(20校)を配置

とやま型学力向上総合支援事業(2,146万円) ★

「学力向上推進会議」の設置

「授業の達人」活用事業

- ・授業実践に優れた現職教員を授業の達人として活用

アクティブ・ラーニング推進リーダー育成事業

- ・各学校で学力向上の推進役となる中堅教員を育成

学習習慣・生活習慣育成事業

- ・家庭学習啓発用の保護者向けリーフレットの配布

学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業



とやま科学オリンピックの開催(820万円) ★

- ・小・中・高校生を対象に、人文・社会科学分野も含め、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会を開催

ふるさととやまの自然・科学探究推進事業(333万円) ★

- ・富山の自然を通じて科学的な考え方を養うための副読本を小学生に配布するとともに、観察・実験等の体験学習を積極的に行った児童へ認定証を発行

小中一貫教育研究事業(265万円)

- ・小中一貫教育の特性を生かした効果的な取組みを研究

安全・安心

子どもの登下校安全対策推進事業(211万円)

- ・児童生徒の安全・安心を確保するため地域における子どもの安全対策を推進



新 学校安全教育推進事業(100万円)

- ・学校安全教育推進委員会の開催及び学校安全アドバイザーの派遣

児童生徒の望ましい食生活の普及事業(30万円)

- ・「学校給食レシピ集」を活用した親子料理教室の実施を支援



拡 幼稚園等保育料軽減事業(2,781万円) [教委・総政]

- ・ひとり親世帯や低所得者層に対する保育料等の負担軽減を充実

小学1年生安心子育て支援事業(64万円) ★

- ・小学校入学前後の子どもをもつ保護者を支援するためのリーフレットを配布



私立学校地震対策緊急整備支援事業

(県単補助(1/6)の上乗せ)(1,083万円)[総政]

- ・幼稚園 1園

私立中学校修学支援実証事業(200万円)[総政]

- ・年収400万円未満の世帯の生徒に授業料減免(年額10万円)を行いつつ、私立中学校を選択している理由等について調査を実施

教員の働き方改革(多忙化解消対策)

新 スクール・サポート・スタッフ配置事業(4,285万円)

- ・教員が子どもと向き合う時間を確保するため、スクール・サポート・スタッフを各市町村の小中学校に各1名配置(30名)

新 部活動指導員配置促進事業(851万円)

- ・教員の負担軽減と競技力の向上を図るため、新たに部活動指導員の中学校配置を支援(38名)

とやま親学び推進事業(360万円) ★

- ・幼児から中学生までの子どもをもつ親を対象とした「親学び講座」の充実・推進

中学校放課後学習支援推進事業(763万円)

- ・中学生を対象に放課後等を活用して地域住民等の協力による学習を支援



生徒指導・支援体制

拡 小・中スクールカウンセラーの配置(1億5,258万円)

- 拡 小学校スクールカウンセラーの配置(全公立小学校185校)
 - ・国の目標を1年前倒して、全小学校に配置

中学校スクールカウンセラーの配置(全公立中学校79校)

いじめ対策カウンセラーの派遣

- ・いじめの事案発生時に、児童生徒の心のケア、いじめの背景や原因の究明



拡 小・中スクールソーシャルワーカーの派遣(1,660万円)

- ・国の目標を1年前倒して、全中学校区に派遣(富山市以外)

いじめ対策ソーシャルワーカー派遣事業(388万円)

- ・いじめの事案発生時に、家庭環境等の改善を図るため派遣

新 SNSを活用したいじめ相談モデル事業(950万円)

- ・相談体制構築に向けたモデル事業を北陸で初めて実施し、効果や課題を検証(中学校4校(高校4校でも実施))

いのちの教育総合支援事業(137万円)

24時間いじめ相談電話の設置(781万円)

不登校児童生徒対策事業(767万円)

心のサポーター派遣事業(39万円)



拡 とやまの子どもを守るネットトラブル防止対策事業

(238万円) ★

- ・市町村が実施する生徒による「学校ネットルールづくり」の取組みを支援(6市町)

- ・小学生の「学校ネットルールづくりワークショップ」の開催(4地区)

ネットパトロール事業(208万円)

- ・ネット監視員が不適切な書き込み等を検索し、関係学校に報告

いじめ防止対策推進事業(135万円)

- ・「いじめ問題対策連絡会議」と「富山県いじめ防止対策推進委員会」により、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を推進

社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業

(1,613万円) ★

- ・中学2年生が職場体験、福祉・ボランティア活動等に参加



ふるさと教育と魅力あるふるさとづくり

1 学校における「ふるさと教育」の推進

郷土の歴史や文化を学ぶ

《郷土史等の学習》

- ・世界遺産人材育成プロジェクトユースプログラム事業 117万円
大学・高校生等の若者を対象に、ふるさと富山の魅力や世界遺産の重要性を普及啓発
- ・戦争を語り継ぐ事業 116万円[厚生]
戦争体験者による語り部派遣、手記の朗読会や戦時下の暮らし展を開催
- ・高校生郷土史・日本史学習教材活用事業 349万円[教委]

《自然体験や異文化との交流》

- ・環日本海インターハイ事業 536万円[教委]
環日本海諸国の高校生とのスポーツ交流を通じた相互理解と友好促進
- ・富山県高等学校生徒海外派遣事業 1,781万円[教委]
- 【拡】とやまの高校グローバルチャレンジ事業 840万円[教委]

3 魅力あるふるさとづくり

- ・文化財の美装化等推進事業 1,770万円[教委]
文化財の美装化や公開活用のための防災・防犯設備整備への支援
- 【新】富山の文化遺産魅力発信事業 186万円[教委]
県内の文化遺産の魅力を国内外に広く発信する取組みを支援
- ・文化財ボランティアの外国人対応力向上事業 80万円[教委]
外国人観光客へ文化財の魅力を広く発信するため、解説ボランティアや通訳ボランティアを養成
- 【新】世界の防災遺産・立山砂防シンポジウム開催事業 1,430万円
国際防災学会に先立って開催し、立山砂防の普遍的価値や魅力を発信
- 【新】「義仲・巴」魅力発信事業 100万円
クリエイターやメディア等による作品テーマ化を働きかけ
- ・官民連携「世界で最も美しい富山湾」活用・保全推進事業 513万円[親交地]
官民連携による富山湾の活用・保全の取組みを推進
- ・まちの未来創造モデル事業 6,810万円[親交地]
- ・勝興寺本坊等保存修理事業 3,000万円[教委]

2 家庭、地域における「ふるさと教育」の振興

(1) ふるさと富山の自然、歴史、文化などを学び、親しむ

① 越中万葉を学び、楽しむ

- 【新】大伴家持生誕1300年記念式典の開催 697万円[生環]
- 【新】大伴家持文学賞・高志の国詩歌賞の贈呈 967万円[生環]
- 【新】マンガ「大伴家持」による普及啓発 300万円[生環]

② 郷土の偉人の志や業績を学ぶ

- ・首都圏研修旅行サポート事業 180万円
県内高校生等の研修旅行等の際、東京富山県人会連合会員が県ゆかりの地を案内
- ・ふるさと教育推進事業 96万円[教委]

③ 郷土の自然、くらし、産業等を学び、親しむ

- ・ふるさととやまの自然・科学探究推進事業 333万円[教委]
自然を通じて科学的な考え方を養うための副読本を小学生に配布、体験学習を行った児童へ認定証を発行
- 【新】世界の防災遺産・立山砂防シンポジウム開催事業(再掲) 1,430万円[総政]
- 【新】国際防災学会・立山砂防PR事業 800万円[土木]
国際防災学会(2018年富山開催)に併せて立山砂防の普遍的価値をPR
- 【新】立山砂防の世界遺産登録推進アニメ英語版制作事業 100万円
立山砂防の歴史、役割などを紹介するアニメ映像英語版を制作
- 【新】英語版立山砂防世界遺産登録推進冊子改訂事業 140万円
本宮堰堤、泥谷堰堤の国重要文化財指定を受け、冊子を改訂
- ・県民ふるさとの日記念事業 588万円
- ・日本海学推進事業 673万円[親交地]
- ・富山湾の魅力体験親子教室開催事業 70万円[親交地]
- ・イタイタイ病資料館管理運営事業(一部) 1,650万円[厚生]
- 【新】Tターン促進・中小企業魅力発信事業 547万円[商労]
- 【拡】ヤングジョブとやま運営事業 3,030万円[商労]
新たに高校生を対象とした企業バスツアーなどを実施
- ・有峰森林文化村推進事業 4,840万円[農林]
- ・「とやまの土木」制作事業 165万円[土木]

- 【拡】とやま観光未来創造塾事業 2,300万円[親交地]
- ・「県民ふるさと大賞」表彰事業 58万円

④ ふるさと文学を学び、楽しむ

- ・高志の国文学館魅力発信事業 775万円[生環]
日本の美を考える集いや朗読と音楽の夕べなど、高志の国文学館の魅力を発信
- ・高志の国文学館企画展の開催 3,966万円[生環]
- ・「高志の国文学」情景作品コンクール開催事業 85万円[教委]

⑤ ふるさとへの誇りと愛着を育む

- 【新】地域課題学び活かしチャレンジ講座 200万円[教委]
ふるさとの魅力発信や高齢化などの地域の様々な課題をテーマとした講座を開催
- ・立山博物館企画展の開催 1,441万円[生環]
- ・生涯学習情報ネットワーク事業 676万円[教委]

(2) 家庭や地域で学び、親しむ

- ・土曜日の豊かな教育活動推進事業(一部) 884万円[教委]
- ・中学校放課後学習支援推進事業 763万円[教委]
中学生を対象に放課後等を活用して地域住民等の協力による学習を支援
- ・田んぼの生き物調べ事業 44万円[農林]
- ・公民館親子で高志の国探検事業 200万円[教委]
- ・放課後子ども教室推進事業 2,744万円[教委]
- ・家庭教育かわら版事業 310万円[教委]
- ・「朝から元氣とやまっ子」食育・健康教育推進事業 148万円[教委]

4 リーダー等の育成

- ・富山ふるさとマスター派遣事業 103万円[親交地]
- ・「とやま食の匠」の認定・活動支援事業 32万円[農林]